

# 香川県・高松市動物愛護センター（仮称）基本計画（案）の概要

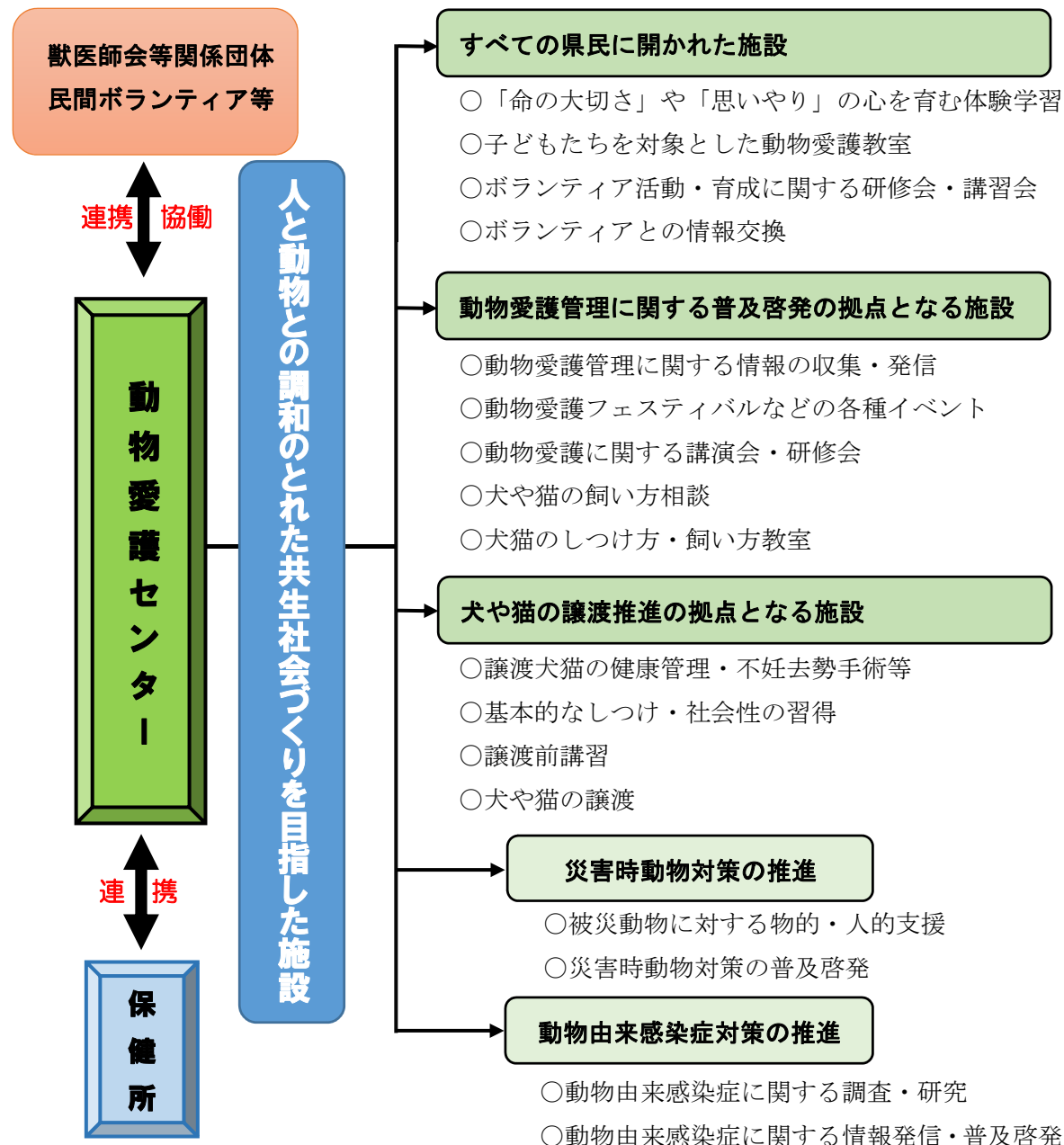
## ○ 整備に関する基本的な考え方

### <基本計画の策定の目的>

平成27年7月に策定した「香川県・高松市動物愛護センター（仮称）基本構想」に基づき、動物愛護センターの計画地や主要機能、施設・設備の内容や規模等を明らかにし、今後の設計等、施設整備に反映させるために策定するものである。

- ・香川県動物愛護管理推進計画：平成35年度の犬・猫の引取り数を、平成16年度比で75%減
- ・新・せとうち田園都市創造計画：犬・猫の譲渡率を平成26年度の10.6%から平成32度に24.4%とする。

### <動物愛護センターの目指すべき姿>



## ○ 計画地の概要

- ・所在地 高松市東植田町（香川県公洲森林公園内）
- ・敷地面積 約4,700㎡（香川県公洲森林公園の第2駐車場を共用）

## ○ 施設計画

### <概要>

計画地において整備する施設として、次の施設を想定している。

施設の区分	概要
センター本棟 (約900㎡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務所・啓発部門 譲渡犬猫の情報、しつけ方等相談、子供たちが自由に学べる学習コーナー、ボランティアスペース、各種イベント等を行う多目的ホールを設置</li> <li>○犬・猫收容部門 譲渡犬猫の收容スペース、感染症の罹患状況を観察するための検査室、新しい飼い主との出会いの場であるふれあいルームを設置</li> <li>○診療・検査部門 譲渡犬猫の健康診断及び治療・手術等を行うスペース、動物由来感染症対策としての調査・研究スペースを設置</li> <li>○その他（共用スペース等） 災害用備蓄倉庫、脱臭・空調設備等の機械室を設置</li> </ul>
屋外施設 (約1,000㎡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあい広場</li> <li>○ドッグラン</li> </ul>
駐車場 (約2,500㎡)	○香川県公洲森林公園の第2駐車場を共用

## ○ 環境配慮計画

- ・防音、防臭、汚水処理等の対策を講じ、公洲森林公園の景観に配慮した施設とする。
- ・太陽光などの自然エネルギーや雨水等を有効に活用できる施設とする。
- ・多くの方が利用できるようにバリアフリーに配慮した施設とする。

## ○ 整備計画

- ・平成28年度中に基本・実施設計に着手し、平成29年度中に施設の建設に着手し、平成30年度中に開設する。
- ・整備に係る事業費の負担割合は、県・市2分の1ずつとする。

## ○ 管理運営計画

### <管理運営の基本的な考え方>

管理運営については、県・市が共同で実施することを基本として、今後さらに検討していく。

### <動物愛護ボランティア等との協働と地域との連携>

動物愛護ボランティアや獣医師会との協働に努めるとともに、地域の人に愛される施設を目指し、地域との連携を図りながら、施設の運営等を実施する。